

## ○第43回（平成27年3月17日） 評価委員会評価

平成27年度連携排砂計画（案）及び連携排砂に伴う環境調査計画（案）については、了承する。

この計画に則って、連携排砂及び環境調査を行うこと。

なお、宇奈月ダムの上流量が比較的少ない場合では、SS等のピーク値が高くなる傾向から、その低減に向けて努力すること。

宇奈月ダム貯水池の堆積物を分析した結果、有機物指標が比較的高い値を示した土砂が排砂により下流河川へ排出される可能性はほとんどないと考えられる。底質の状況については、環境調査計画（案）により引き続き注視していくこと。

河川水生生物調査では、他河川のデータを活用しながら黒部川における環境把握に努めること。

大粒径土砂の移動については、考えられる手法毎の効果を把握し、調査を進めること。